

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	合併処理浄化槽設置整備事業補助金(循環型社会形成推進交付金事業)	事業コード	382
-----	----------------------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		822

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外における合併処理浄化槽の設置促進を図ることにより、市民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図る。(鯖江市合併処理浄化槽設置整備事業費補助金交付要綱)				
	概要	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外に居住する市民が合併処理浄化槽を設置した場合、設置に要する費用の約40%を限度として補助金を交付する。 循環型社会形成推進交付金事業(平成22~26年度:5ヵ年事業) 全体計画:159基設置				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
内容	国庫および県費を財源として設置に要する費用の一部を助成する制度であり、市職員による設置完了検査が不可欠となる。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市公式ホームページおよび年1回の市広報誌による広報回数		回	目標値	1	2	2	2	2
				実績値	1	2	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設置件数		件	目標値	15	15	15	57	57
				実績値	16	24	14		
	計算根拠	年間設置件数	達成率(%)	106.7	160.0	93.3			
			ランク	A	A	B			
		実数値	16/15	24/15	14/15				
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,941	27,933		臨時・嘱託			事業タイプ	交付金事業
	決算額	5,520			※所要時間			経費区分	普通建設事業費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	公共下水道および農業集落排水の認可区域外に居住する市民が補助対象となり、年間予算額を上回る申請があるため、平成24年度以降の年間計画を15件から45件に拡大したところである。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	公共下水道および農業集落排水の認可区域外における合併処理浄化槽の設置は、公共用水域の水質保全に大きく寄与する。公共用水域の水質保全は行政の役割であるから当該補助を市で行うことは妥当である。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課 事業名	下水道課 公共下水道事業・農業集落排水事業	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	当事業は公共下水道および農業集落排水の認可区域外に居住する市民が合併処理浄化槽を設置した場合を補助対象としているため、公共用水域の水質保全という目的は同じだが、対象者は異なる。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国および県の補助制度と連携している事業であり、市のみの一時的なコスト削減は困難である。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	国・県・市がそれぞれ補助対象経費の1/3を補助しており、今以上の財源を確保する方法はない。	
効率・効果				
有効性				

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取り組み 平成25年度から片上地区の一部、北中山地区の一部および河和田地区の一部を公共下水道の認可区域から除外したことにより循環型社会形成推進交付金事業の対象となるため、年間計画を45基から68基に増やし、本補助制度を活用して合併処理浄化槽を設置しようとする市民の需要にできる限り応え、市民生活の環境改善および公共用水域の水質保全を一層推進する。	平成26年度計画 平成25年度に引き続き、本補助制度を活用して合併処理浄化槽を設置しようとする市民の需要にできる限り応え、市民生活の環境改善および公共用水域の水質保全を一層推進する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道管理運営事業・下水道台帳整備	事業コード	424
-----	---------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	下水道施設の位置や構造、処理能力、排水能力を把握し、公共施設としての管理を適正に行い、また、市民、排水設備業者および不動産業者等の閲覧の用に供するために下水道台帳を調整、保管する。				
	概要	汚水台帳整備、雨水台帳整備				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） データは市が保管し、台帳整備について外部委託している。			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	台帳整備率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	台帳整備率＝台帳整備延長(km)／前年度工事延長(km)		達成率(%)	100	100	100		
				ランク	A	A	A		
			実数値	4.06/4.06	1.44/1.44	4.24/4.24			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.05	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	3,000	3,000		臨時・嘱託	0		事業タイプ	単独事業
	決算額	2,625			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L C O M P O N E N T S (価 値)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民や設備業者、開発事業者等の閲覧に供している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第23条により、管理者は台帳を調整、保管しなければならず、閲覧を求められた場合は、これを拒むことはできない。	
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	道路河川課 上水道課 下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		事業名	市道台帳整備 上水道台帳整備 農業集落排 水施設管理運営事業・下水道台帳整備		
		根拠	所管省庁が異なる。		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業費は下水道施設の整備量により増減する。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	前年度における整備完了部分について、下水道台帳を整備している。		

A C T I O N	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 前年度における整備完了部分について、下水道台帳の 整備を行う。	平成26年度計画 前年度における整備完了部分について、下水道台帳の 整備を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業集落排水施設整備事業・新規接続推進事業	事業コード	495
-----	-----------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1990	終了年度	9999
	目的	農業集落排水の処理区域内において、公共枵が未設置の箇所に公共枵を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備と下水道接続率の向上を図る。				
	概要	農業集落排水の処理区域内において、公共枵が未設置であるため農業集落排水処理施設を利用できない市民の要望に応え公共枵を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備を図るとともに、下水道への新規接続を推進する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	汚水管渠から公共枵までは下水道施設であり、下水道施設は市が整備することとされている。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	公共枵の設置数		ヶ所	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	45	35	32		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	下水道新規接続戸数(水洗化戸数)		戸	目標値	120	120	120	120	120
				実績値	105	86	111		
	計算根拠	各年度の新規下水道接続戸数(水洗化戸数)			達成率(%)	87.5	71.7	92.5	
					ランク	B	C	B	
		実数値		105/120	86/120	111/120			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.2	タイプ	会計	農業集落排水事業特別会計
	予算額	9,486	5,000		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	9,485			※所要時間			経費区分	普通建設事業費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L E V A L U A T I O N (価 値 評 価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	鯖江市農業集落排水処理施設設置および管理に関する条例の規定により、農業集落排水の処理区域内においては、下水道への早期接続が義務付けられている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	汚水管渠から公共枵までは下水道施設であり、下水道施設は市が整備することとされている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	下水道課	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名	公共下水道事業	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能	
	根拠	都道府県構想に定められた整備手法により市内を3つの区域に区分し、各々の所管省庁から認可を受け事業を実施している。		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	条例の規定に基づき、市民の要望に応え公共枵を設置している。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	新規設置者からの受益者分担金（300千円/1箇所）を財源としている。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	公共枵を設置し、汚水処理人口を増やすとともに、水洗化率の向上を図る。		

A C T I O N	【平成25年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	下水道課職員を中心に普及活動を行うとともに、都市整備部内に設置した普及促進プロジェクトチームによる普及活動を合わせて行うことにより、新規接続戸数を増加させ水洗化率の向上に努める。	平成26年度計画	下水道課職員を中心に普及活動を行うとともに、都市整備部内に設置した普及促進プロジェクトチームによる普及活動を合わせて行うことにより、新規接続戸数を増加させ水洗化率の向上に努める。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 法令等実施事務のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業集落排水管理運営事業・水洗便所改造資金貸付金	事業コード	670
-----	--------------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1985	終了年度	9999
	目的	農業集落排水処理施設への接続工事に要する資金の調達が困難な市民等に対し、融資斡旋を行うことにより水洗化の促進を図る。(鯖江市水洗便所改造資金貸付条例)				
	概要	農業集落排水処理施設への接続工事を行う市民等に対し融資斡旋を行う。 【対象となる工事】 ①くみ取りトイレを水洗便所に改造する工事 ②浄化槽を撤去し下水道に切替える工事 ③水洗化工事に伴う排水設備の設置工事 【融資限度額】 100万円 【利率】 無利子 【償還期間】 3年間				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	金融機関への預託制度				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市公式ホームページおよび年1回の市広報誌による制度のPR回数		回	目標値	1	2	2	2	2
				実績値	1	3	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	貸付件数		件	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	6	1	1		
	計算根拠	年度内貸付件数実績		達成率(%)	120	20.0	20.0		
				ランク	A	C	C		
			実数値	6/5	1/5	1/5			
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	農業集落排水事業特別会計
	予算額	15,000	15,000		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	15,000			※所要時間			経費区分	貸付金
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民に対し下水道接続の啓発活動を推進する中で、下水道へ未接続となっている理由として、水洗トイレへ改造するための資金調達に困難（経済的に困難）との回答が大半を占めている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	下水道法第11条の3第5項に「市は必要な資金の融通又はその斡旋など援助に努めること」とされており、この規定は、公共下水道と類似施設である農業集落排水処理施設についても準用されると判断する。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	事業名	公共下水道管理運営事業水洗便所改造資金貸付金		
	根拠	資金の経理区分（会計区分）が異なる。		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	現行の金融機関に預託し、融資を斡旋する方法の効率性を検討する。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	下水道法の規定上、市が援助を行うこととされており、農業集落排水についてもこれに準じるものと考えられ、財源の確保はない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	経済的理由から水洗トイレへの改造が困難な市民に対し、本貸付制度の利用促進を一層推進することにより、下水道への接続率（水洗化率）の向上につながる。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 経済的困難を理由に下水道へ接続していない市民に対し貸付制度の利用促進を啓発・周知し、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。 また、利用実績が上がらない現状を踏まえ、償還年数を延長するなど、市民が利用しやすい制度への改善を検討する。	平成26年度計画 市民が利用しやすい制度への改善方針の検討結果を踏まえ、経済的困難を理由に下水道へ接続していない市民に対し貸付制度の利用促進を啓発・周知し、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 貸付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業集落排水管理運営事業・下水管渠	事業コード	680
-----	-------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	農業集落排水施設の下水管渠の適正な維持管理を行い、施設機能を保持するため、農業用排水路の水質保全等を図る。(鯖江市農業集落排水処理施設の設置および管理に関する条例)				
	概要	①マンホールポンプの点検・清掃・補修等 ②下水管渠の調査・清掃・補修等 ③処理施設の修繕				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	施設の補修等は市が実施し、維持管理は委託している。				

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	マンホールポンプ保守点検回数		回/施設	目標値	12	12	12	12	12	
				実績値	12	12	12			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	管渠閉塞等に起因するトラブル件数		件	目標値	0	0	0	0	0	
				実績値	0	0	0			
	計算根拠	農業集落排水施設利用者に対し、快適な下水道サービスを提供できているかどうかの判断材料とする。			達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
			実数値							
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	農業集落排水事業特別会計	
	予算額	4,315	9,800		臨時・嘱託	0		事業タイプ	単独事業	
	決算額	4,295			※所要時間			経費区分	物件費	
	繰越額	0	0							

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公共用水域の水質保全に必要な不可欠な施設である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に準ずる。	
	効果・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	公共下水道管理運営事業・下水管渠	
根拠			所管省庁が異なる。		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	農業集落排水処理施設の維持管理を行うものである。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	公共用水域の水質保全を図るため、マンホールポンプの点検等、適正な維持管理 を行っている。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 農業集落排水処理施設の維持管理を行う。	平成26年度計画 農業集落排水処理施設の維持管理を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	下水道普及啓発事業	事業コード	761
-----	-----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1985	終了年度	9999
	目的	下水道事業を広く市民に啓発し、下水道事業に関する理解と知識を深めるとともに、下水道の普及促進を図る。(鯖江市下水道条例・鯖江市農業集落排水処理施設設置および管理に関する条例)				
	概要	毎年開催される「さばえ環境フェア」において、下水道事業に関するブースを設け、下水道事業の普及啓発のためのパネル展示および下水道クイズの実施を通して市民に広く啓発し、下水道事業に関する理解と知識を深めながら、下水道の普及促進を図る。 また、市内各地区で開催される行事の中で同様の取組みを実施し、下水道の普及促進を図る。				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	環境フェアおよび地区公民館へ市職員が出向き、下水道の普及啓発に関するパネルの展示と下水道クイズの受付等を実施している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	下水道普及促進活動の開催、環境フェア1回、地区行事(文化祭等)3回(公共2回・農集1回)		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	4	3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加者数		人	目標値	1400	1400	1400	1400	1400
				実績値	1420	1430	2400		
	計算根拠	環境フェア500人 地区行事(文化祭等)300人×3箇所		達成率(%)	101.4	102.1	171.4		
				ランク	A	A	A		
実数値				1,420/1,400	1,430/1,400	2,400/1,400			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	50	50		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	50			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	市民の需要に応える事業ではなく、市が市民に対し、公共用水域の水質保全と社会的資本としての下水道施設の重要性に対する知識と理解を求め、下水道の普及促進を図る事業である。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	下水道事業は、市が莫大な費用を投じて下水道施設を整備する先行投資的な事業であり、市民が下水道施設を使用することで整備の効果が得られる事業であるとの認識に基づき、水洗化率の向上を図るためには大きな効果がある。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事務費など最低限のコストで実施しており、今以上のコスト削減はできない。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	供用開始を行った初年度に、当該供用開始地区を中心に、地区の行事（文化祭等）での「下水道コーナー」を設置するなど、供用開始直後から地区住民に普及啓発する形での広報活動を継続して実施する。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 「さばえ環境フェア」および市内各地区での行事（文化祭等）において、下水道事業に関するブースを設け、下水道事業の普及啓発活動を通して下水道事業に対する市民の知識と理解を深めながら、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。	平成26年度計画 「さばえ環境フェア」および市内各地区での行事（文化祭等）において、下水道事業に関するブースを設け、下水道事業の普及啓発活動を通して下水道事業に対する市民の知識と理解を深めながら、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能						〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	可能	可能	可能	可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道管理運営事業・水洗便所改造資金貸付金	事業コード	766
-----	-------------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1985	終了年度	9999
	目的	公共下水道への接続工事に要する資金の調達が困難な市民等に対し、融資斡旋を行うことにより水洗化の促進を図る。(鯖江市水洗便所改造資金貸付条例)				
	概要	公共下水道への接続工事を行う市民等に対し融資斡旋を行う。 【対象となる工事】 ①くみ取りトイレを水洗トイレに改造する工事 ②浄化槽を撤去し下水道に切替える工事 ③水洗化工事に伴う排水設備の設置工事 【融資限度額】 100万円 【利率】 無利子 【償還期間】 3年間				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	金融機関への預託制度				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市公式ホームページおよび年1回の市広報誌による制度のPR回数		回	目標値	1	2	2	2	2
				実績値	1	3	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	貸付件数		件	目標値	7	7	7	7	7
				実績値	1	8	2		
	計算根拠	年度内貸付件数実績		達成率(%)	14.3	114.3	28.6		
				ランク	C	A	C		
実数値				1/7	8/7	2/7			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	15,000	15,000		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	15,000			※所要時間			経費区分	貸付金
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民に対し下水道接続の啓発活動を推進する中で、下水道へ未接続となっている理由として、水洗トイレへ改造するための資金調達が困難（経済的に困難）との回答が大半を占めている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	下水道法第11条の3第5項に「市は必要な資金の融通又はその斡旋など援助に努めること」とされている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	事業名	農業集落排水管理運営事業水洗便所改造資金貸付金		
	根拠	資金の経理区分（会計区分）が異なる。		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	現行の金融機関に預託し、融資を斡旋する方法の効率性を検討する。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	下水道法の規定上、市が援助を行うこととされているため、財源の確保はない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	経済的理由から水洗トイレへの改造が困難な市民に対し、本貸付制度の利用促進を一層推進することにより、下水道への接続率（水洗化率）の向上につながる。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 経済的困難を理由に下水道へ接続していない市民に対し貸付制度の利用促進を啓発・周知し、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。 また、利用実績が上がらない現状を踏まえ、償還年数を延長するなど、市民が利用しやすい制度への改善を検討する。	平成26年度計画 市民が利用しやすい制度への改善方針の検討結果を踏まえ、経済的困難を理由に下水道へ接続していない市民に対し貸付制度の利用促進を啓発・周知し、下水道への接続率（水洗化率）の向上を図る。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 貸付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道管理運営事業・下水管渠	事業コード	772
-----	------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1983	終了年度	9999
	目的	管渠の維持管理を行うことにより、施設機能の保持・延命を図る。(鯖江市下水道条例)				
	概要	既設の管渠やマンホールポンプの調査・点検・清掃・補修・更生等の維持管理を行う。悪質下水を排除する可能性のある工場等の排水検査・指導を行い、下水道施設の機能保持を図る。				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	市直営	内容 下水道管渠の維持管理を必要に応じて行う。		

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	マンホールポンプ保守点検回数	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	12	12	12		
	マンホールポンプ清掃回数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
	管渠補修・更生延長	m	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	20	10	18		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
管渠閉塞等に起因するトラブル件数	件	目標値	0	0	0	0	0	
		実績値	0	0	0			
計算根拠 公共下水道利用者に対し、快適な下水道サービスを提供できているかどうかの判断材料とする。	達成率(%)	100	100	100				
	ランク	A	A	A				
	実数値							

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員	0.2	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	27,016	29,200		臨時・嘱託	0		事業タイプ	単独事業
	決算額	24,691			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	適正な汚水処理により生活環境の改善、公共水域の水質保全が望まれている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が 行なうものとする明記されている。	
	効果・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	効 率 ・ 効 果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	農業集落排水管理運営事業・下水管渠	
有 効 性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	所管省庁が異なる		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	公共用水域の水質保全を図るため、マンホールポンプの点検等、適正な維持管理 を行っている。	

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み	公共下水道施設の維持管理を行う。	平成26年度計画	公共下水道施設の維持管理を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道施設整備事業・新規接続推進事業	事業コード	776
-----	----------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	公共下水道の供用開始区域内において、公共枡が未設置の箇所に公共枡を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備と下水道接続率の向上を図る。				
	概要	公共下水道の供用開始区域内において、公共枡が未設置であるため公共下水道を利用できない市民の要望の応え公共枡を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備を図るとともに、公共下水道への新規接続を推進する。				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	汚水管渠から公共枡までは下水道施設であり、下水道施設は市が整備することとされている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	公共枡の設置数		個	目標値	70	70	70	70	70
				実績値	87	82	99		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	下水道新規接続戸数(水洗化戸数)		戸	目標値	270	270	270	270	270
				実績値	264	337	324		
	計算根拠	各年度の新規下水道接続戸数(水洗化戸数)		達成率(%)	97.8	124.8	120.0		
				ランク	A	A	A		
実数値				264/270	337/270	324/270			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.3	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	18,184	16,000		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	18,184			※所要時間			経費区分	普通建設事業費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L C O M P O S I T I O N (価 値 評 価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	下水道法第10条第1項により、公共下水道の供用開始区域内においては、下水道 への早期接続が義務付けられている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	汚水管渠から公共樹までは下水道施設であり、下水道施設は市が整備することと されている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> あり	所管課	下水道課	
	事業名	農業集落排水施設整備事業		
	根拠	都道府県構想に定められた整備手法により市内を3つの区域に区分し、各々の所 管省庁から認可を受け事業を実施している。		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	下水道法の規定に基づき、市民の要望に応え公共樹を設置している。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	下水道使用料を財源としている。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	公共樹を設置し、汚水処理人口を増やすとともに、水洗化率の向上を図る。		

A C T I O N	【平成25年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	下水道課職員を中心に普及活動を行うとともに、都市 整備部内に設置した普及促進プロジェクトチームによる 普及活動を合わせて行うことにより、新規接続戸数 を増加させ水洗化率の向上に努める。	平成26年度計画	下水道課職員を中心に普及活動を行うとともに、都市 整備部内に設置した普及促進プロジェクトチームによる 普及活動を合わせて行うことにより、新規接続戸数 を増加させ水洗化率の向上に努める。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 法令等実施事務のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道管理運営事業・東工汚水処理場	事業コード	778
-----	---------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1974	終了年度	9999
	目的	染色団地内の染色会社5社から排出される放流水の適正な水処理を行うことにより水質を良好に維持し、公共用水域の水質保全を図るため、東工汚水処理場の適正な運転管理・維持管理を実施し、効率的な施設の機能を保持する。				
	概要	福井県染色工業協同組合に委託し、東工汚水処理場の適正な運転管理・維持管理を実施し、効率的な施設の機能を保持を行う。				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	東工汚水処理場の効率的な施設の機能を保持を行うため、福井県染色工業協同組合に施設の運転管理・維持管理を委託している。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	放流水水質基準適合率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	水質基準適合率=水質基準適合回数/水質検査回数		達成率(%)	100	100	100		
				ランク	A	A	A		
			実数値	47/47	47/47	47/47			
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業員	正規職員	0.1	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	10,600	10,600		臨時・嘱託	0		事業タイプ	単独事業
	決算額	10,599		※所要時間		経費区分		物件費	
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	東工污水処理場は染色会社5社からの染色排水を処理する施設であり、直接市民との関わりはないが、公共用水域の水質保全を図るため条例に規定する水質基準を遵守している。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	昭和30年代の工場誘致の条件整備的に設置された施設であり、今回の「特定公共下水道」としての認可を受ける際、国土交通省と協議の結果、維持管理面から民間譲渡は認められず、今回当市が管理することを要件として認可された。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	
	効率・効果		所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	東工污水処理場施設の老朽化進行に伴いコスト削減の余地はない。
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	東工污水処理場における下水道使用料金を財源としており、他の財源確保はない。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	特定公共下水道としての認可に伴い水質基準が強化されるため、現在の処理施設(生物ろ過)のろ材入替えおよび生物多段処理施設を設置することにより排水水質の向上を図る。	

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み	東工污水処理場の適正な維持管理を行う。	平成26年度計画	東工污水処理場の適正な維持管理を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	<不可能選択理由> 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道管理運営事業・環境衛生センター	事業コード	885
-----	----------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1983	終了年度	9999
	目的	適正な汚水処理を実施するための処理場の運転管理を行う。				
	概要	適正な汚水処理を実施するため処理場の維持管理および運転管理を包括民間委託により実施するとともに、老朽化等により生じた施設の修繕を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 光熱費、修繕費以外は包括的民間委託を実施している。			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	放流水水質基準適合率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	水質基準適合率＝水質基準適合回数/水質検査回数			達成率(%)	100	100	100	
					ランク	A	A	A	
実数値					24/24	24/24	24/24		
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)						
	予算額	260,080	264,076	事業員	正規職員	0.3	会計		
	決算額	254,995		臨時・嘱託	0	事業タイプ		単独事業	
	繰越額	0	0	※所要時間			経費区分	物件費	

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公共水域水質保全および生活環境改善が望まれている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が 行なうものとする明記されている。	
	効果・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	効 率・ 効 果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	農業集落排水管理運営事業・処理場	
根拠			所管省庁が異なる。		
有 効 性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	施設老朽化が著しく現状維持が限度である。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	施設老朽化が著しく現状維持が限度である。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 適正な汚水処理を実施するため処理場の維持管理、運 転管理を行う。	平成26年度計画 適正な汚水処理を実施するため処理場の維持管理、運 転管理を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業集落排水管理運営事業・下水道台帳整備	事業コード	1180
-----	----------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	農業集落排水施設の位置や構造、処理能力、排水能力を把握し、公共施設としての管理を適正に行い、また、市民、排水設備業者、不動産業者等の閲覧の用に供するために下水道台帳を調整、保管する。				
	概要	下水管渠の台帳整備				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	データは市が保管し、台帳整備は委託している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	台帳整備率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	台帳整備率=台帳整備延長(m)/前年度工事延長(m)			達成率(%)	100	100	100	
					ランク	A	A	A	
				実数値	56/56	470/470	160/160		
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	会計	農業集落排水事業特別会計	
	予算額	1,383	1,648		臨時・嘱託	0		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,383			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民や設備業者、開発事業者が下水道台帳を閲覧している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	農業集落排水施設の事業および管理主体である市において台帳を整備、保管し、 閲覧を求められた場合はこれを拒否できない。	
	競争	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課 道路河川課 上水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	公共下水道管理運営事業・下水道台帳整備 道路台帳	
根拠			所管省庁が異なる		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業は全て入札により発注している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業費は整備量により増減する。		

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み	工事完了部分について下水道台帳の整備を行う。	平成26年度計画	工事完了部分について下水道台帳の整備を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業集落排水管理運営事業・下水処理場	事業コード	2143
-----	--------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1992	終了年度	9999
	目的	農業集落排水施設の、下水処理場の適正な維持管理を行い、施設機能を保持し、農業用排水路の水質保全等を図る。(鯖江市農業集落排水処理施設の設置および管理に関する条例)				
	概要	適正な汚水処理を実施するため、下水処理場6施設(立待、豊、吉川、豊西、日野川西、吉川東)の運転管理を包括的民間委託により実施するとともに、機器の点検、補修等の維持管理を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	光熱費、修繕費以外は包括的民間委託を実施している。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	放流水水質基準適合率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	水質基準適合率=水質基準適合回数/水質検査回数			達成率(%)	100	100	100	
				ランク	A	A	A		
			実数値	12/12	12/12	12/12			
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.2	会計	農業集落排水事業特別会計	
	予算額	82,800	83,400		臨時・嘱託	0	事業タイプ	単独事業	
	決算額	82,541		※所要時間			経費区分	物件費	
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公共用水域の水質保全に不可欠な施設である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	民営化した場合、現行の下水道使用料金では運営できない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	公共下水道管理運営事業・下水処理場	
根拠		所管省庁が異なる。			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	包括的民間委託により実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	下水道使用料を財源としている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	処理施設の維持管理を行うものである。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 農業集落排水処理施設の維持管理を行う。	平成26年度計画 農業集落排水処理施設の維持管理を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	合併処理浄化槽設置整備事業補助金 (市単独事業)	事業コード	2723
-----	--------------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外における合併処理浄化槽の設置促進を図ることにより、市民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を推進する。 (鯖江市合併処理浄化槽設置整備事業費補助金交付要綱)				
	概要	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外における合併処理浄化槽の設置に係る循環型社会形成推進交付金事業(国・県・市が実施する合併処理浄化槽設置費の約40%を補助する事業)の対象者に対し、建物の用途および浄化槽の規模に応じ、合併処理浄化槽の設置に要する費用の約40%を限度に上乗せして補助金を交付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	合併処理浄化槽設置整備事業補助金(循環型社会形成推進交付金事業)の交付に準ずる。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市公式ホームページおよび年1回の市広報誌による広報回数		回	目標値	1	2	2	2	2
				実績値	1	2	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設置件数		件	目標値	5	7	45	57	57
				実績値	5	19	52		
	計算根拠	年間設置件数		達成率(%)	100	271.4	115.6		
				ランク	A	A	A		
			実数値	5/5	19/7	52/45			
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	会計	一般会計	
	予算額	38,111	27,933		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	決算額	38,111			※所要時間		経費区分	普通建設事業費	
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性 【ニーズ】住民等のニーズは十分に あります。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	今後、下水道施設を整備する予定のない公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外に居住する市民が補助対象となり、年間予算額を上回る申請がある。
	【行政関与】行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	下水道施設を整備する予定のない区域において合併処理浄化槽の設置を促進することは、市民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全の推進を目的としているため、市が実施することは妥当である。
	【競合】国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	効率・効果 【類似重複】本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課 下水道課 事業名 公共下水道事業	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	【コスト削減】今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	当事業は公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外に居住する市民が合併処理浄化槽を設置した場合を補助対象としているため、公共用水域の水質保全という目的は同じだが、対象者は異なる。
	【財源確保】今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	下水道事業の経営健全化を推進するための取組みとして公共下水道の整備計画を見直した結果、公共下水道の認可区域を縮小したことにより補助対象区域が拡大したことに伴い、補助対象者も増加したため、継続した施策推進が必要である。
有効性 【成果向上】今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	公共用水域の水質保全に対する市民の意識が向上すれば、くみ取りトイレまたは単独浄化槽から合併処理浄化槽への早期切替（設置基数の増加）が期待できるとともに、将来、再び認可区域を拡大する必要がなくなり、下水道事業の経営健全化にもつながる。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取り組み 平成25年度から片上地区の一部、北中山地区の一部および河和田地区の一部を公共下水道の認可区域から除外したことにより循環型社会形成推進交付金事業の対象となるため、年間計画を45基から68基に増やし、本補助制度を活用して合併処理浄化槽を設置しようとする市民の需要にできる限り応え、市民生活の環境改善および公共用水域の水質保全を一層推進する。	平成26年度計画 平成25年度に引き続き、本補助制度を活用して合併処理浄化槽を設置しようとする市民の需要にできる限り応え、市民生活の環境改善および公共用水域の水質保全を一層推進する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						<不可能選択理由> その他
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	高齢者世帯水洗便所改造費助成金	事業コード	3072
-----	-----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5071
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	公共下水道・農業集落排水の接続率向上	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	市内に居住する高齢者世帯が水洗便所に改造する工事に要する費用を負担することが困難な場合、当該工事に要する費用の一部を助成することにより、高齢者福祉の増進および高齢者の生活環境の改善を推進するとともに、水洗便所を普及促進することにより水洗化率の向上を図る。				
	概要	1 助成の対象者 現行の貸付制度の利用が困難と想定される満65歳以上の高齢者のみの世帯で市県民税の非課税世帯 2 助成の対象となる工事（現に居住する家屋に限り、借家、集合住宅および家屋の新築を除く。） ① くみ取便所を腰掛式の水洗便所に改造し、公共下水道または農業集落排水に接続する工事 ② 浄化槽を廃止し、腰掛式の水洗便所により公共下水道または農業集落排水に接続する工事 3 助成額 工事に要した費用（他制度による助成金を受ける場合は、当該助成金を控除した額）の10分の8に相当する額（1,000円未満切捨て）とし、70万円を限度とする。				
	法令根拠	下水道法第11条の3第1項および同条第5項				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	助成金としての現金給付の業務				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	公式ホームページによる年間を通しての広報・周知活動に加えて実施する市広報誌による制度の広報・周知活動の回数		回	目標値			1	1	
				実績値			1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	下水道接続（水洗化）家屋件数		件	目標値			2	2	
				実績値			1		
	計算根拠	公共下水道事業区域および農業集落排水処理区域においてそれぞれ1件		達成率(%)			50		
				ランク			C		
実数値						1/2			

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.1	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	1,400	1,400		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	700			※所要時間			経費区分	補助費等
	繰越額	0							

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECKスコア(評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	下水道普及促進活動（戸別訪問）の中で、老人世帯であることを未接続理由とする世帯の中には、下水道へ接続することにより腰掛式の水洗便所へ改造することを希望する旨の意見も多く見られる。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	水洗便所への改造は市民の自己責任と自己負担で行うのが基本であるが、下水道法上、水洗便所への改造費用について行政が何らかの支援を行うことの必要性を規定しているとともに、高齢者の健康増進および高齢者の生活環境の改善という高齢者福祉の側面からも行政の関与は必要である。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	長寿福祉課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名	要介護高齢者住宅改造助成事業費	
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	水洗便所への改造は、市民の自己責任と自己負担で行うことが基本であるため。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/>	【平成26年度 方向性】 廃止・休止
	平成25年度取組み 経済的困難を理由に下水道へ接続できない高齢者世帯に対し接続工事に要する費用の一部を助成することにより下水道への接続率（水洗化率）の向上を図るとともに、高齢者の快適な生活環境の確保することにより高齢者福祉の増進という側面にも寄与する。	平成26年度計画 利用実績がないため廃止とする。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="0"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道施設整備事業・環境衛生センター	事業コード	104
-----	----------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 都市機能の充実したまちづくり	属性 下水道	基本施策 下水道の普及促進を図る	実施施策 施設の長寿命化の推進	5072
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 若者が活躍し、定住しやすい環境の充実	分類(小) 定住促進		822

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	適切な下水処理を維持するため、老朽化した処理場設備を改築する。				
	概要	処理場（鯖江市環境衛生センター）の改築は改築診断に基づき、老朽化の著しい設備から順次改築工事を実施する。				
	法令根拠	下水道法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 法第16条22条により設計、現場監理を委託している。			
	内容					

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	改築工事実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠	改築工事実施率(%) = 実施事業費(千円) / 年間予定事業費(千円)				達成率(%)	100	100	100	
						ランク	A	A	A	
					実数値	147,240/147,240	76,000/76,000	101,495/101,495		
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.4	タイプ	会計	下水道事業特別会計	
	予算額	197,700	0		臨時・嘱託	0		事業タイプ	補助(国)事業	
	決算額	115,000			※所要時間			経費区分	普通建設事業費	
	繰越額	0	82,700							

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CITEIC (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公共水域水質保全および生活環境改善が望まれている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が 行なうものとする明記されている。	
	競争	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	農業集落排水事業	
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	所管省庁および会計が異なる。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国庫補助金、県支出金および市債を財源としている。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	耐用年数を経過した機器のうち緊急性の高いものから順次補助事業により改築し ている。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 改築計画に基づき改築工事を実施する。	平成26年度計画 改築計画に基づき改築工事を実施する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	下水施設改良事業・マンホール鉄蓋更新事業	事業コード	2722
-----	----------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5072
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	下水道	下水道の普及促進を図る	施設の長寿命化の推進	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	老朽化したマンホール鉄蓋を次世代型のものに更新することにより市民の安全、安心を図る。				
	概要	老朽化したマンホール鉄蓋を次世代型(耐スリップ、耐磨耗、除雪対応型)のものに更新する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 老朽化したマンホール鉄蓋を次世代型(耐スリップ、耐磨耗、除雪対応型)に更新する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	マンホール鉄蓋更新枚数		枚	目標値	65	100	100	135	100
				実績値	65	82	85		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	マンホール鉄蓋更新工事実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	更新工事実施率(%) = 実施事業費(千円) / 年間予定事業費(千円)			達成率(%)	100	100	100	
					ランク	A	A	A	
				実数値	10,000千円 / 10,000千円	25,000千円 / 25,000千円	15,000千円 / 15,000千円		

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.2	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	15,000	20,000		臨時・嘱託	0		事業タイプ	交付金事業
	決算額	15,000			※所要時間			経費区分	普通建設事業費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	下水道施設として行政が適正な維持管理を行う必要がある。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が 行なうものとする明記されている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名			
	根拠			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	更新工事を入札により実施する。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国庫補助金および市債をを財源としている。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	経過年数を考慮し、主要幹線道路の老朽化したマンホール鉄蓋を優先して更新 し、施設の長寿命化と市民の安全を図る。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 老朽化したマンホール鉄蓋を次世代型のものに更新す ることにより、市民の安全、安心を図る。	平成26年度計画 老朽化したマンホール鉄蓋を次世代型のものに更新す ることにより、市民の安全、安心を図る。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 法令等実施事務のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	汚水処理場整備事業・東工汚水処理場	事業コード	2724
-----	-------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5072
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	822	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2010	終了年度	2015
	目的	東工汚水処理場からの放流水基準遵守のため、水質改善工事を実施する。				
	概要	平成20年度「公共下水道事業計画変更認可」の更新に関し、処理効率・コスト面から判断し、東工処理区(東工汚水中継所)を公共下水道から分離、特定公共下水道(東工汚水処理場)で認可された。(平成21年10月9日付け) 処理方式を現行の「生物ろ過+簡易凝集沈澱」から「生物ろ過+超高速凝集沈澱」に変更し、放流水BOD基準15mg/lを遵守する。(現行基準75mg/l) 平成25年度 処理方式を「生物ろ過+超高速凝集沈澱」から「生物ろ過+多段接触酸化+簡易凝集沈澱」に変更し認可申請の予定。				
	法令根拠	下水道法				
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
内容	補助対象となる施設について国庫補助事業により改築工事を実施する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	水質改善工事進捗率		%	目標値	3.5	10.7	36.2	61.6	80
				実績値	3.5	10.7	28.9		
	計算根拠	改善工事進捗率=累積発注額(千円)/総事業費(千円)		達成率(%)	100	100	79.8		
				ランク	A	A	C		
			実数値	19,000千円 / 550,000千円	59,000千円 / 550,000千円	159,000千円 / 550,000千円			
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.2	会計	下水道事業特別会計	
	予算額	140,000	140,000		臨時・嘱託	0	事業タイプ	補助(国)事業	
	決算額	100,000		※所要時間			経費区分	普通建設事業費	
	繰越額	0	40,000						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	処理場の改築工事を実施し、適正な放流水質基準を維持する。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が 行なうものとする」と明記されている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		
		事業名		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		
		事業名		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	設計委託、工事ともに入札により発注する。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担金、国庫補助金および市債を財源としている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	適正な放流水質基準を維持できる水処理方式による改築工事を行う。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 改築計画に基づき改築工事を実施する	平成26年度計画 改築計画に基づき改築工事を実施する

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	公共下水道施設整備事業・汚水管渠整備 (下水道会計)	事業コード	343
-----	----------------------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5073
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	822	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1974	終了年度	9999
	目的	公共用水域の水質保全ならびに市民の生活環境の改善を図る。				
	概要	公共下水道事業は日野川から東の地区を対象とし、昭和49年度より着手。全体計画目標年度は平成32年度で汚水処理全体計画面積は2,494ha。現在の認可事業は平成25年度～平成30年度で汚水処理計画面積2,090ha。				
	法令根拠	下水道法、都市計画法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	法令に基づいて実施している。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		汚水管渠整備延長 (H26以降未定)	m	目標値	3500	3200	2400	1800		
				実績値	4657	5220	1106			
		汚水管渠整備面積 (H26以降未定)	ha	目標値	22	14	6	6		
				実績値	22.9	11.9	5.6			
	成果指標									
			指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
			汚水整備率 (面積率)	%	目標値	83.2	83.9	84.4	84.7	84.8
					実績値	83.3	83.9	86.8		
	計算根拠 (ha)	汚水整備率=累積汚水整備面積 (ha) / 全体認可面積	達成率 (%)	100	100	100				
			ランク	A	A	A				
			実数値	1795.7/2154	1807.6/2154	1813.2/2090				

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員	2	タイプ	会計	下水道事業特別会計
	予算額	158,500	138,927		臨時・嘱託			事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	157,240			※所要時間			経費区分	普通建設事業費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L E V A L U A T I O N (価 値 評 価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	住民の意向調査を行い85%以上の供用開始後の接続の確約を頂いている。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	(法定事務事業) 下水道法第3条に公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市が行う ものと規定されている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	下水道課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
	事業名	農業集落排水事業 合併処理浄化槽補助金		
	根拠	都道府県構想に定められた整備手法に基づき、市内を3つに区分して、それぞれ の所管省庁から事業対象地区として認可を受けている。		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市場単価の採用を積極的に行っている。 起債対象事業の諸経費率を下方に調整している。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	社会資本整備総合交付金事業で行っている。 受益者負担金を徴収している。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	今後も順次整備を進め、処理対象人口を増やす。		

A C T I O N	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 内容縮小
	平成25年度取組み 下水道認可区域内の未整備要望箇所の污水管を整備する。	平成26年度計画 認可区域内について、整備はほぼ終了している。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 その他 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		